

松井小だより 6月

ふるさとにします みんなの学校 松井

平成29年6月1日 発行

笑顔があふれ 花が咲き 歌声ひびく 松井小

現在児童数 538名

心こころが そろう

校長 山口勝彦

木々の若葉の緑が目まぶしい、気持ちのよい季節となりました。とはいえ、ここ近年は、地球温暖化もあり、5月下旬には、真夏並みの気温となり、熱中症なども心配される気候となりました。朝夕の寒暖の差なども気になります。各ご家庭でも健康に注意するようご指導いただくようお願いいたします。

さて、先日、東洋大学駅伝部の酒井監督の講話を聞く機会がありました。

東洋大学は、ここ近年は優勝こそは逃していますが、準優勝、3位を確保し、常に優勝校をおびやかす存在となっており、4年前までは、優勝の常連校として、活躍をした大学です。そのような大学の監督の話の中に、チームとしてまとめ、優秀な選手を育てる第一歩はまず、当たり前なのが当たり前でできる、「凡事徹底」をし、「心をそろえること」から始めると話しておられました。

このことを松井小の子どもたちに日々取り組んでもらいたいものとして考えると、「名前を呼ばれたら『はい』と返事をする」「あいさつを 心を込めて 元気よくする」「脱いだはきもののかかとをそろえる」などではないでしょうか。

実は、本校の昇降口には、このような詩を掲示してあります。

はきものをそろえると 心もそろう
心がそろうと はきものもそろう
ぬぐとときにそろえておくと
はくとときに心がみだれない
だれかがみだしておいたら
だまってそろえておいてあげよう
そうすればきっと
世界中の 人の心もそろうでしょう
藤本幸邦

学校で昇降口の靴箱に入れる際、ただ入れるのではなく「そろえる」ということで気持ちを落ち着けることにつながります。

教育学者である藤本幸邦氏が子どもたちにわかりやすい言葉で書いたものがこの詩です。



みんなが、はきものをそろえるという身近なことを実践するようになると、他人を思いやる心が育ち、言葉が通じない世界中の人の心にまで広がると言うのです。藤本氏は、「誰でもできることだけれど、やろうと思わないと誰もできない。できることをみんながやるのが大切だ。」とも言っています。靴箱には、いつも心がけて実行して欲しいという願いを込めて藤本氏の詩を掲示しています。機会を捉え、ご家庭でも実践していただきたいと思います。

6月の予定



生活目標

年間目標：自分から元気よくあいさつをしましょう

6月の目標：だれとでもなかよくしよう

1	木	プール開き 委員会 1年鍵盤ハーモニカ講習会
2	金	1年遠足 後援会総会 家庭訪問予備日
3	土	
4	日	歯と口の健康週間 10日まで
5	月	1・2年朝読み 聴力予備 1・2年
6	火	全校朝会 尿検査2次
7	水	耳鼻科検診2
8	木	クラブ 給食費引き落とし
9	金	内科検診（低学年、ひまわり） 4年エコクッキング、安全点検 パトロールボランティア隊総会
10	土	
11	日	わんぱく相撲大会
12	月	
13	火	体育朝会 芸術鑑賞教室
14	水	交通安全教室
15	木	クラブ
16	金	一斉学活
17	土	まつい三世代まつり
18	日	
19	月	3年「お茶」出前授業
20	火	音楽朝会 給食費引き落とし
21	水	内科検診（高学年）
22	木	クラブ
23	金	
24	土	
25	日	
26	月	一斉学活
27	火	児童朝会 にこにこフェスティバル
28	水	避難訓練 危険箇所点検
29	木	クラブ 校内硬筆展 7/7まで
30	金	授業参観5年 林間学校説明会

5月の行事より

環境美化活動

5月14日（日）後援会、学校開放委員会、PTAが一体となり環境美化活動を行いました。おかげ様で松井小の校庭やプールが大変きれいになりました。ご協力いただいた皆さんありがとうございました。



苗の植え付け（3年） 地域の方のご協力を得て、3年生が茶摘みとイモの苗を植え付けました。



プール清掃（5・6年） 高学年の児童がプール清掃の仕上げをしました。6月から授業がはじまります。



パトロールボランティア隊の皆様より

隊員を随時募集しています。「できる時間に支援を」が活動の基本とことです。ご都合のつく方は学校へお問い合わせください。

TEL 2992-2782（教頭 鈴木）